

編入試験対策（英語編）

冬休み中に自分の行きたい大学の過去問を、必ず一度は 解いてみてください！！

当然のことながら、敵を知らなければ戦えません！！基本的に、編入試験の傾向としては、「英語長文の下線部翻訳と英作文、たまに文法穴あき問題」です。内容は理系の比較的簡単な英語（大学教科書の序文レベル）です。

その対策としては、「過去問を解き、問題の傾向に慣れる」、「理系の英語をたくさん読む」「英作文は難しくても、答えを見る前に、自分の頭で考える」が王道です。特にこの時期は本屋に一杯大学入試向けの参考書が並んでいます。自分でこれだと思える物を選んで勉強してください。

編入試験に和文英訳がある場合は、英作文の問題集をやってみてください。

『ドラゴン・イングリッシュ基本英文 100』（竹岡広信著 講談社）がおすすめです。（でもちょっと難しいかも）この本をキーワードに amazon.com のカスタマーレビューやリストマニアを参考にしてみてください。

長文はいろいろとありますが、解説がしっかりしていて、スラッシュを入れて説明している物が良いです。

やってはいけない勉強法！

過去問をやる→全く分からない→自分に単語力、文法力がないからや！→大学入試用単語帳を覚える＋文法の問題集をやる→勉強した気になる。

上記は取りつきやすいのですが、これを例えて言うなら、一ヶ月後にサッカーの地区予選が控えているにもかかわらず、体ができていないからと言って、筋トレや基本的なパス回しから始めるようなものです。ちゃんとこれまで英語の授業に取り組んでいれば、それなりの体はできています。あとは実践訓練です。取り組んでいなかった人も実戦訓練で体を作っていないかなければならないのです。

「試合一ヶ月前から筋トレだけを始めて、一回も練習試合をしていないチーム」

と

「体力的にはぼろぼろかもしれないけれど、毎日毎日練習試合をしてきたチーム」

どちらが勝つと思いますか？答えは明確です。

あなたがやるべき勉強法！！

過去問を解く（＝問題慣れのため）

とにかく長文を読む（＝英語の語順に慣れる＋単語を覚える＋文法力をつける）

長文を読むのに文法は必要ですが、だからといって、文法問題をひたすら解くのは遠回り。**数を読めばそれなりに文法力はつきます。**読んでいて文法が分からなければ、その項目だけ参考書を読むのが一番。

とにかく和文英訳をする（＝英語の言い回しを覚える）

和文英訳をするとき、まったくできないため、どうやってよいか分からず、「とりあえず最初のうちは、見て覚えよう」とする学生が多い。これ、最悪です。まずは日本語と格闘しつつ、和英辞書とWebサイトの『英辞郎』の助けを借りて、自分の頭を使って、和訳する。

*どうしても単語帳を使いたいのであれば、低学年で使用した英単語帳（DATABASE3000）を2日間で流し読みし、覚えていない単語を洗い出し、それを隙間時間で覚えていく事。

*文法を勉強したい人は私が作成したビデオを見てください。

<http://kmori02.p2.weblife.me/grammar/>

長文の読み方は

スキミング：何が話題になっているかをつかむだけの作業

↓

スキヤニング：自分の求めている情報に関係のありそうな部分を本文中から探し出し、該当箇所のみをピンポイントで読んでいく「探し読み」

↓

パラグラフリーディング：文章全体の流れを把握するために、各パラグラフの重要な部分のみを読む。英語の場合、各パラグラフのみ読めば要旨は大体つかめる。

↓

スラッシング&精読：意味の固まりごとにスラッシュを入れて、S, V, O, Cをつかみながら精読

参考：http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1479810494

英作文の勉強法

ひたすら簡易な文を英訳し、数をこなす。最初は1日5文、2週間後から15文以上を目標に和訳する。和訳の問題は、1年の時に使った教科書の例文を和訳する。なければ竹岡 広信（著）『ドラゴン・イングリッシュ基本英文100』を使う。

英語のロジック（<http://www.hicareer.jp/english/logic/>より引用、一部修正）

日本語のロジックは直線的です。A という要素があつて、それが B につながり、C という事象が発生し、D という結論に至る、というもの。その結果、A と D の間には何の直接的関係もない様にさえ思えるのです。

英語はその逆です。最初に D が言及され、そのあとに A, B, C などの要素が説明されます。言い換えれば、冒頭の部分だけを読めば、英語の場合は結論や要旨がすぐに分かるのです。

参考サイト

<http://homepage3.nifty.com/mutuno/index.html>

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Oak/7045/reading.html>